



国際ロータリー 第 2500 地区 第 3 分区

Asahikawa Morning Rotary Club

2023～24 年度 第 1390 回 例会報告

例会日：2024 年 2 月 1 日（木）時間：7:30～8:30

例会場：旭川アートホテル通常例会

クラブ活動方針 『これからの 30 年を楽しみましょう』

クラブ会長：坂本 信一 ・ 幹事 朝倉 直博

2500 地区ガバナー

「今こそ変わる勇気を！ さあ、一歩前へ」
鶴見 誠一郎（紋別港 RC）

RI会長：
ゴードンR.マッキナリー

会長挨拶 坂本 信一



おはようございます！

今日は 2500 地区職業奉仕委員会が前年度に実施しましたアンケートの集計結果をご案内いたします。職業奉仕はロータリークラブの特徴であり、変わることはない理念であり、すべての奉仕活動の源泉であると考えます。それぞれのクラブで様々な職業奉仕活動が行われておりますがどの様な活動が行われているのか、お互いのクラブの情報共有が出来ないかという思いでアンケートを取らせていただきました。

お陰様で 2500 地区の 66 クラブすべての皆様から回答が頂く事が出来ました。今後の職業奉仕活動に多少なりとも参考にして頂ければ幸いです。

1. 四つのテスト唱和

定期的に行っている 58% 時々行っている 15% 行っていない 27%
4 割のクラブが定期的に行っていないのが驚きました。

2. 職業奉仕研修・勉強

定期的に行っている 7% 時々行っている 26% 行っていない 67%
これも定期的に行っているが 7%しかないのに驚きです

3. 職業奉仕卓話

定期的に行っている 29% 時々行っている 41% 行っていない 30%
3 割しか定期的に行っていないのにも驚き

4. 職場見学

定期的に行っている 27% 時々行っている 27% 行っていない 46%
定期的に行っているが 27%に驚き

5. 職場体験

定期的に行っている 8% 時々行っている 12% 行っていない 80%

6. 出前授業

定期的に行っている 6% 時々行っている 8% 行っていない 86%

これも少ないですね モーニングロータリークラブで実施したことってありませんか？

各クラブが細かく実施状況は分かりませんが、全体的に見て定期的に行っているが少ないのには驚きました、モーニングロータリークラブはしっかりと実践していると他クラブを知って初めて思いました。これからも継続して実践して行ければと思います。



第1390回例会 会務報告

1. 青森モーニングロータリークラブより、『創立35周年式典・祝賀会のご案内（概報）』收受。
【記念式典・祝賀会】6月7日（金）16：30～
【記念観光】6月8日（土）9：00～14：00頃
＊ 後日正式な案内が届きます。
＊ 現時点での参加予定人数把握の為、近々ご案内致します。
2. 社会福祉法人 旭川いのちの電話より、『新聞広告協賛のお願い』收受。

クラブフォーラム クラブ運営委員会 富山 聡子



3月7日のブレインストーミング例会の前に、ブレインストーミングについてのご説明。

ブレインストーミングとは、集団でアイデアを出し合うことで創造的な発想を生むことを目的とした集団発想法です。

日本語ではブレインストーミングのほか、ブレスト、BS法などと呼ばれることもあります。

ブレインストーミングの歴史

今から70年以上前、1950年代にアメリカで考案された手法です。この手法は、アメリカの広告会社のアレックス・オズボーン氏によって考案されました。彼は、従来の会議や議論の形式では、新たなアイデアが生まれにくいと感じていました。そのため、自由な発想を促進し、多くのアイデア

を生み出すための新たな手法として、ブレインストーミングを提唱しました。その後、この手法は多くの企業や組織に導入され、仕事や教育の現場で広く活用されるようになりました。現在では、ブレインストーミングは、新たなアイデアを生み出すための基本的な手法として、世界中で広く認知されています。

アレックス・オズボーン氏は、作家でもあったため、自身の著書からブレインストーミングが多くの人に認知されたということがわかりました。執筆活動が広告の仕事を上回る様になったそうです。

ディスカッションとの違い

ブレインストーミングとディスカッションは、目的・進め方が大きく異なります。ディスカッションとはお互いに意見をぶつけ合い、1つの結論に至ることを目的とした討論のことです。時には相手の意見に対して反論するケースも少なくありません。一方、ブレインストーミングではお互いの意見を否定せず、自由にアイデアを出し合うのが基本的なルールです。また、多くのアイデアを出すことを目的としているため、必ずしも一定の結論に達することを目指していません。このように、人の意見に反論する・しない、結論を出す・出さないという点で、大きな違いがあります。

ブレインストーミングのメリット

1. 新たな発想・アイデアが生まれやすい
2. チームの結束・一体感が高まる

自由に発言できる場が保証されていることは、参加者にとって心理的安全性の確保につながります。また、自由に意見を言い合える前向きな雰囲気になりやすいこともブレインストーミングの特徴で

す。お互いの意見を認め合う場を設けることで、チームの結束や一体感が高まる効果も得られるようです。

3. 参加者の発想力が磨かれる

ブレインストーミングは、他の人のアイデアを聞く場でもあるため、多くのアイデアに触れることになります。自分では思い付かなかったアイデアに触れることで自身の固定観念に気がつかされ、思考の幅が広がる効果もあるそうです。

ブレインストーミングのルール

1. 人のアイデアを否定しない・その場で結論を出さない
2. アイディアの質よりも量を重視する
いい事を言わなくてはと思う必要はありません。
3. 奇抜なアイデア・斬新なアイデアを歓迎する
「実現できるわけない」などと否定したりすることのないようにしましょう。
4. アイディア同士を結び付ける
出されたアイデア同士を組み合わせ、新たな発想へつなげていくことも必要とのことです。みなさんの発言やアイデアは、後日まとめたものをお渡ししたいと思います。

ブレインストーミングのやり方

目的・ルールを明確にする

ブレインストーミングは発言の自由度が高いため、そもそもの目的・テーマを明確にしておかないと話題が脱線しがちだそうです。全員で目的を共有した上で行いたいと思います。

「これからの10年のモーニングロータリーがより良いクラブになるために」という共通目的を持った上で、発言するといいいかなと感じています。

私もブレインストーミング例会は、経験したことがありませんので、クラブ管理運営委員長の竹村陽子さん、朝倉幹事にサポートして頂きながら、進めさせて頂きます。

ブレインストーミング例会でみなさんの想いやアイデアを聞いて、次年度のみなさんそれぞれの担当で、いい影響があれば良いと思います。

ブレインストーミング例会で、期待できるメリットの中にありました、チームの結束・一体感が高まるということになれば、それが一番いいことだと感じました。

3月7日の例会は、多くのみなさんのご出席をお願い致します。

上期会計報告 クラブ会計担当 大久保 昌宣



2023-24年度上期決算報告 について大久保会員より会計報告がありました。

下期の会費を早急をお願いします。

ニコニコボックス



植西晃典会員

ニコニコボックス

年月日	2024年 2月 1日
氏名	宮永 憲一
金額	2,000 円
*コメント欄	
誕生日のプレゼント ありがとうございます	

* 旭川モーニングRC 出席報告



富山聡子会員

* 本日の出席	第 1390 回例会	総 員	21 名
	2 月 1 日	出 席	16 名
		出 席 率	76.19%

- * ゲスト ございません
- * ビジター ございません
- * メークアップ ございません

2月1日分ニコニコ 2,000 円

会報編集 広報IT委員会 宮永 憲一 植西 晃典 佐藤 健太